

日本生活協同組合連合会 商品検査センター



コープ商品の
安全・品質を
科学的に検証し、
商品事業を
サポート

商品検査センターは 「組合員、消費者の安心できる暮らし」の 実現に貢献します

社会的課題を
科学的に追求し、
政策や運動を
バックアップ

1 異臭検査 3F



「いつもと違うにおいがする」「薬品臭がする」といったお申し出が寄せられたときに検査し、その原因の手がかりを得ます。

2 食品添加物検査 2F 3F



使用されている食品添加物が食品衛生法やコープ商品の自主基準に適合し、正しく製造・管理されているかを確認しています。

3 栄養成分表示の作成 1F



栄養成分表示 1個10g(平均重量)あたり	
エネルギー	30 kcal
たんぱく質	2.0 g
脂質	2.4 g
炭水化物	0.2 g
食塩相当量	0.2 g
カルシウム	230 mg
リン	179 mg

栄養成分検査のデータをもとに、コープ商品のパッケージに載せる栄養成分表示を作成します。

floor map



7 アレルギー物質検査 5F



表示にないアレルギー物質(表示が義務づけられている特定原材料)がコープ商品に混入していないかを確認しています。

6 微生物検査 4F



微生物による食品の腐敗、食中毒といった商品トラブルを未然に防止するため、商品が衛生的に製造されているかを確認しています。

4 放射性物質検査 2F



2011年の東京電力福島第一原子力発電所の事故を受けて、コープ商品に含まれる放射性物質の量を調査・確認しています。



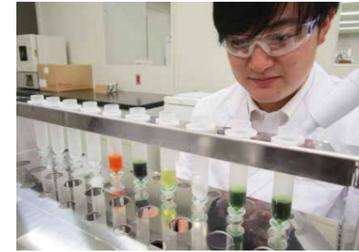
▲パンフレットは日本生協連コーポレートサイトからご覧いただけます

二次元コードからアクセス

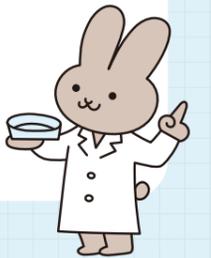
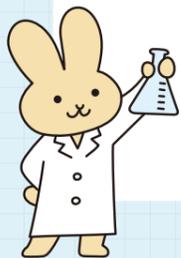


組合員からの要望を受けて、コープ商品だけでなく、組合員の実際の食事から摂取する放射性物質の量も調査しています。

5 残留農薬検査 3F



コープ商品で使用される原料に農薬が適切に使用されているかを確認しています。



商品検査センターのあゆみ

商品検査センターは食品を取り巻く状況の変化に合わせて検査機能を充実させ、50年以上も組合員さんに寄り添い続けてきました。

1970年代

- 1972年 商品試験室開設**
組合員の要望を受けて、1971年に商品試験室の開設を決定しました。翌1972年に、職員3名で、食品、洗剤、紙製品を対象に検査をスタートしました。主な検査内容は、添加物検査や規格チェックでした。
- 1974年 「検査室交流会」を発足して生協間の交流をスタート**
- 1976年 商品検査センター開設(埼玉県大宮市/現:さいたま市)**
微生物検査、家庭用品の物理物性検査、食品添加物検査、栄養成分検査、放射性物質検査、残留農薬検査、動物用医薬品検査などを順次導入しました。

延べ床面積33m²



1980年代

- 1981年 コープ商品の栄養表示および賞味期間表示を開始**
会員生協と共同で、独自の表示ルールを定めました。
- 1982年 「何を食べるの どれだけ食べるの」発行**
- 1983年 「なんじゃもんじゃプラスチック」発行**
- 1985年 「牛乳のQ&A」発行**
「検査室交流会」が「全国商品検査研究会」に発展
研究会には9生協が参加し、検査機能・品質管理のさらなるレベル向上を目指しました。



1990年代

- 1994年 商品検査センターが埼玉県蕨市に移転**
- 1996年 遺伝子検査を導入**
- 1998年 「残留農薬データ集」発行**
世の中で役立ててもらうため、後に発行するデータ集Ⅱと合わせて7,000以上のサンプルの残留農薬データを公表しました。



2000年代

- 2002年 商品検査センター新館開設** 延べ床面積7,001m²
- 2004年 アレルギー物質検査を導入**
- 2005年 「残留農薬データ集Ⅱ」発行**
- 2008年 中国製冷凍ギョーザ事件を受け検査体制を強化**
- 2009年 異臭検査、産地判別検査を導入**



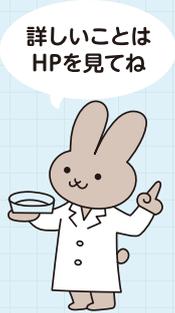
臭気分析の様子

2010年代

- 2011年 「家庭の食事からの放射性物質摂取量調査」開始**
東京電力福島第一原子力発電所の事故を受けて、全国の生協と協力して調査を開始し、現在も継続しています。

2020年代

- 2022年 開設50周年**



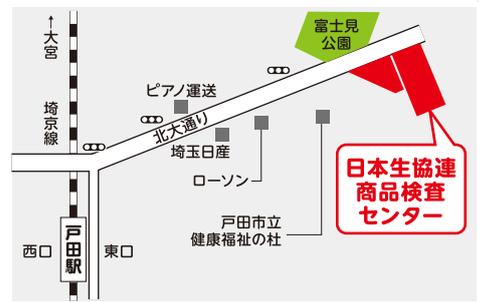
詳しいことはHPを見てね

<https://goods.jccu.coop/kensa/>

発行：日本生活協同組合連合会
商品検査センター

〒335-0005
埼玉県蕨市錦町1-17-18

TEL:048-433-8300
FAX:048-433-8309



日本生協連
商品検査
センター